

相談・支援体制の整備事業【鳥取県】

総事業費	288 千円
交付金額	144 千円

地域の実情と課題

新型コロナの感染拡大等社会情勢の変化に伴う相談内容の多様化
⇒ **相談者を適切な支援へ繋げるため、相談支援体制の充実強化が必要**

目的・目標

- ・関係機関との連携の実効性の向上
- ・相談業務従事者のスキルアップ
- ・女性への支援の拡充・強化

事業の特徴

相談・支援体制の整備のため、以下の事業を実施

- ① 関係機関等との連携強化
- ② 相談スキルアップ講座の開催
- ③ 女性支援団体つながりサポート事業

連携団体

「学びのサロン」
ネットワーク構築のための会
○メンバー
市町村職員(男女共同参画担当)

事業の効果

- ・「じりつ」をテーマとした講座をオンラインにより3講座を開催【参加者】**52名**
- ・不安や困難を抱える女性を支援する取組の企画提案を募集する新たな事業の立ち上げに繋がった。

今後の課題

社会情勢等を踏まえながら、現場のニーズに合致した内容の講座を実施する必要がある。

【課題】

新型コロナの感染拡大等社会情勢の変化に伴う相談内容の多様化

⇒相談者を適切な支援へ繋げるため、女性支援団体等との連携強化、相談業務の質の向上のための講座の実施等による相談支援体制の充実強化が必要

(1) 関係機関等との連携の実効性の向上

DV、子ども(児童相談所等)、人権(性的マイノリティ等)の関係機関や警察署、市町村などが一堂に会して連携強化のための相互の理解促進や連携のあり方等を共有。

(2) 相談スキルアップ講座の開催

相談業務に従事している者及び講座の内容に関心のある者等を対象とし、県内3地区で、コロナ禍で顕在化している女性特有の困難・課題について相談対応できるよう専門知識を身につけることができるセミナーを実施。

(3) 女性支援団体つながりサポート事業

コロナ禍の影響により不安や困難が増している女性への支援を広げ、強化するため、女性への支援や男女共同参画に関する活動をする団体(女性支援団体)への活動サポートを行った。